



2018年8月
 発行者：日本共産党
 広陵町町会議員
 山田 みつよ
 連絡先電話：090-3972-5674

県道河合・大和高田線の平尾（平井牛乳店前横断歩道）に

信号機が設置されます

横断歩道を調査する山田みつよ町議・今井光子県議

「登下校時は80人からの児童生徒が通る危険な県道の横断歩道に信号機を設置してほしい」との要望を受けて、日本共産党町議団と今井光子県会議員は広陵町と奈良県に早期の設置を求めると同時に現地調査などをすすめてきました。
 このたび、町は待機場所の設置工事を行い、11月には押しボタン式の信号機されることになりました。



安部新田に通学路を示すグリーンラインが設置される！

「オランダ屋から東に入り途中でグリーンラインが切れていてその先の住宅から通学してくる子ども達が危険なめにあうから途中までのグリーンラインを住宅地まで伸ばしてほしい！」とのご要望がかないグリーンラインが住宅地までのびました。
 イズミヤからくる車が多く危険な交差点の赤も消えかかっていたので塗り直してもらいました。

国保運営協議会 に参加

県単位化後始めての開催の国保運営協議会で山田みつよ町議は、県単位化後も町独自の減免制度（65歳以上）の存続を求めました。町長は「続けていく」と答弁しました。

この減免制度を知らない高齢者が多いので国保税のお知らせ時に同封されている減免制度のお知らせを紙の色を変えるなどわかりやすくすべきと求めました。